

令和 6 年能登半島地震ワークショップ

日時：2024 年 3 月 12 日（火）午後 13:00～17:10

場所：東京大学地震研究所 1 号館 2 階セミナー室(80 名程度) および zoom による配信

主催：地震・火山噴火予知研究協議会企画部戦略室

13:00-13:05	主旨説明	戦略室員	企画部戦略室
13:05-13:20	令和 6 年能登半島地震について	下山利浩	気象庁
13:20-13:40	地殻変動および地震断層モデルについて	宗包浩志	国土地理院
13:40-13:55	能登半島北部沿岸の海底活断層と海岸隆起	宍倉正展・岡村行信	産業技術総合研究所
13:55-14:10	能登半島周辺における海底地形調査	石川直史	海上保安庁海洋情報部
14:10-14:25	緊急調査航海の状況報告	尾鼻浩一郎	JAMSTEC
14:25-14:40	海底地震計を用いた令和 6 年能登半島地震の海域緊急余震観測	○篠原雅尚・村井芳夫・日野亮太・東龍介・佐藤利典・塩原肇・望月公廣・一瀬建日・山田知朗・悪原岳・中東和夫・馬場久紀・伊藤喜弘・山下裕亮・八木原寛・仲谷幸弘・小平秀一・尾鼻浩一郎・藤江剛・高橋 努	東大地震研ほか
14:40-15:05	地震観測・測地観測に基づく能登半島地震の地震像とその背景	岡田知己ほか	東北大・金沢大・京大防災研・東大地震研・九州大・北海道大・弘前大・山形大・名古屋大・鹿児島大
15:05-15:20	(休憩)		
15:20-15:35	令和 6 年能登半島地震にともなう地震活動の時空間発展	加藤愛太郎・中川茂樹・蔵下英司・酒井 慎一	東大地震研
15:35-15:45	SAR 画像解析による 3 次元変動場とその特徴	福島洋ほか（発表：木戸元之）	東北大・災害研
15:45-15:55	文化遺産防災マップによる被災文化遺産推定	蝦名裕一ほか（発表：木戸元之）	東北大・災害研
15:55-16:10	令和 6 年能登半島地震前後の精密重力観測結果	田中愛幸・西山竜一・新谷昌人・堀田耕平・坂上啓・押田真紀・高田大成・中小路一真	東大理学部

(2023.3.8 版)

- | | | |
|-------------|--|-------|
| 16:10-16:40 | 2020 年から継続した能登半島群 西村卓也
発地震と令和 6 年能登半島地震
(M7.6) | 京大防災研 |
| 16:40-16:55 | 津波波形と GNSS データのインバ 藤井雄士郎・○佐竹健治
ージョンによる令和 6 年能登半
島地震のすべり分布 | 東大地震研 |
| 16:55-17:10 | 2024 年能登半島地震の動的破壊 安藤亮輔
シミュレーション：滑り分布と
断層形状, 応力場, 地震発生履歴
の関係 | 東大理学部 |